10.	グラフで	ご見る19	73~20	004年の	中枢神経系	<b>系腫瘍</b>

## 広島県腫瘍登録(1973-2004年)における中枢神経系腫瘍の解析結果の まとめ

中枢神経系を原発とする腫瘍を対象とし、他臓器から中枢神経系への転移性腫瘍は含まれない。さらに、腫瘍の性状について、良性、性状不詳、悪性の3種類に分類したが、性状不詳とは良性又は悪性の別が不詳の組織型を言い、境界悪性、低悪性度、悪性度不明の腫瘍が含まれる。

### 1. 中枢神経系腫瘍登録数の年次推移(44~46頁)

登録総数は女性が男性の約1.5倍多い。性状別の登録数では、良性腫瘍は女性が男性の約2倍多く、性状不詳腫瘍は男女同程度であり、悪性腫瘍は男性が女性の約1.5倍多い。

登録数の年次推移では、男女とも年次を経るに従って増加するが、1990年頃からはほぼ横ばいとなっている。さらに、1980年頃からは女性が男性を上回って推移している。

### 2. 中枢神経系腫瘍の年齢階級別登録数(47~49頁)

男女とも50~60歳代にピークをもつ単峰性で、実数は19歳以下を除き、いずれの年齢階級も女性が男性より多い。性状別にみると、良性腫瘍では男女とも50~60歳にピークをもつ単峰性である。一方、悪性腫瘍では、60歳代に最も多いが、19歳以下の未成人では良性腫瘍よりも多く、60歳代と9歳以下のほぼ二峰性のピークを示す。

### 3. 中枢神経系腫瘍の詳細部位別登録数(50~51頁)

男女合わせた部位別登録数では髄膜、大脳、下垂体・頭蓋咽頭管、脳神経、脊髄、小脳などの順に多い。

髄膜では男女とも良性腫瘍が多いが、女性は男性の約3倍多い。大脳では男女とも悪性腫瘍が多く、男性は女性の約1.3倍多い。下垂体・頭蓋咽頭管では男女とも良性腫瘍が多く、女性は男性の約1.5倍多い。又、下垂体・咽頭管では性状不詳腫瘍の実数が他部位と比較して最も多い。脳神経では男女とも良性腫瘍がほとんどである。脊髄では男女とも良性腫瘍が多く、悪性腫瘍も10数%みられる。小脳、脳室、松果体では、男女とも悪性腫瘍が半数以上であるが、小脳では男女とも性状不詳腫瘍の実数が下垂体・頭蓋咽頭管に次いで多い。

### 4. 詳細部位ごとの中枢神経系腫瘍の組織型別登録数(52~73頁)

#### 1) 髄膜(52~53頁)

男女とも良性腫瘍が多く、組織型ではほとんどが髄膜腫である。髄膜腫の年齢分布では男女とも50~60歳代にピークがあり、女性の方が男性よりもピークが急峻である。

#### 2) 大脳(54~57頁)

悪性腫瘍の組織型では男女とも星状細胞腫、膠芽腫が多く、いずれも40%前後であり、両者合わせて約80%である。次いで多い組織型は悪性リンパ腫で約7%である。良性腫瘍は全体の約5%であり、その多くの組織型は海綿状血管腫などの血管腫である。年齢階級別では男女とも星状細胞腫、膠芽腫ともに60歳代にピークがある。又、男女とも50~70歳代では膠芽腫がわずかに多く、30歳代以下では星状細胞腫の方が膠芽腫よりもわずかに多い。悪性リンパ腫は男女とも60~70歳代になだらかなピークがある。

#### 3) 小脳 (58~62頁)

男女とも星状細胞腫が約35~45%と最も多く、髄芽腫が約25~30%と次いで多い。その他膠芽腫と悪性リンパ腫がともに約10%となっている。性状不詳腫瘍の組織型の約80%は男女とも血管芽腫である。年齢階級別では、星状細胞腫は男女とも10歳代の若年者に、髄芽腫は9歳以下の小児に最も多い。血管芽腫は男性では30~40歳代に、女性では60歳代に最も多い。

### 4) 脳室(63~64頁)

男女とも上衣腫が最も多く、希突起膠腫が次いで多い。上衣腫は男性が女性の約2倍多い。組織型別登録数では男女合わせて、良性では脈絡そう乳頭腫が、性状不詳では中枢性神経細胞腫が最も多い。

#### 5) 脳神経(65~66頁)

男女とも良性腫瘍がほとんどであり、その組織型は大部分神経鞘腫である。神経鞘腫の年齢階級別登録数では男女とも50~60歳代にピークがあり、女性の方が男性よりやや急峻である。

### 6) 脊髄 (67~69頁)

良性腫瘍の約85%は男女とも神経鞘腫であり、その登録数は男性が女性の約1.6倍多い。更に、年齢階級別では、男性は40歳代に、女性では50歳代にピークがある。悪性腫瘍では、男女とも上衣腫と星状細胞腫の両者合わせて約65%~75%となっている。

### 7) 下垂体・頭蓋咽頭管 (70~72頁)

良性腫瘍の組織型はほとんどすべて下垂体腺腫であり、その中では嫌色素性腺腫が最も多い。下垂体腺腫の年齢階級別では、男性は50歳代にピークがある単峰性であり、女性は20歳代にピークがあるものの30~60歳代までなだらかなピークが続く。性状不詳腫瘍の組織型のほとんどは、男女とも頭蓋咽頭腫であり、年齢階級別では、男女とも30~50歳代の若年成人と9歳以下の小児に多い。

#### 8) 松果体(73頁)

登録総数は男性が女性の約1.8倍多く、男女とも悪性腫瘍が80%程度みられる。その組織型では男女とも胚腫が60~75%と最も多く、胚腫以外の胚細胞腫瘍、松果体芽腫が次いで多い。

### 5. 中枢神経系腫瘍の二次保健医療圏別登録数および登録率の年次推移(74~78頁)

良性腫瘍では、広島中央医療圏と呉医療圏を除き、男女とも1990年前半頃まで増加し、2000年前半に横ばいかやや減少に転じている。広島中央圏では男女とも1970年代から一貫して減少傾向を示し、逆に呉医療圏の女性は1970年代から一貫して増加傾向を示す。悪性腫瘍では、広島中央医療圏を除き、年次を経るごとに増加傾向か横ばいにある。広島中央圏のみ1970年代あるいは1980年代から減少傾向を示す。

# 1. 中枢神経系腫瘍登録数の年次推移

図1-1 性別登録数年次推移

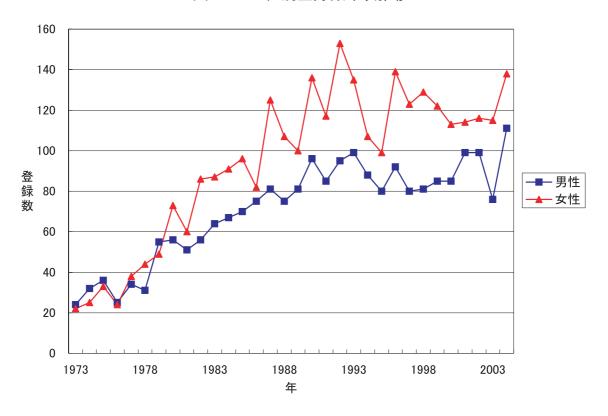


図1-2 良性悪性別登録数年次推移(男)

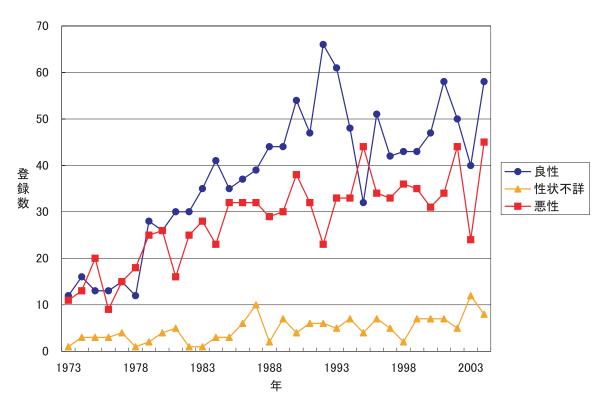


図1-3 良性悪性別登録数年次推移(女)

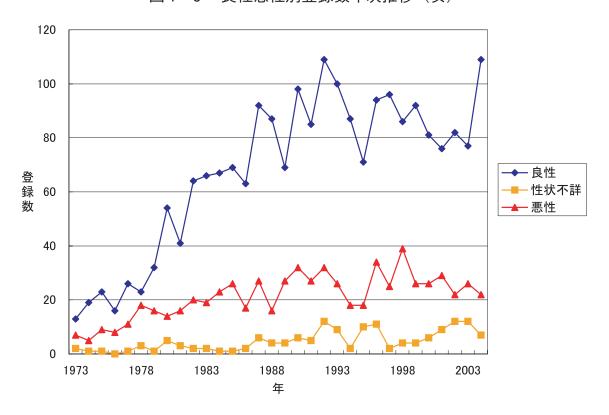


表 1 年次別良性悪性別性別登録数

Æ	j	复 惶	生	性	生状不言	羊		E 1	生	糸	会	汝
年	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計
1973	12	13	25	1	2	3	11	7	18	24	22	46
1974	16	19	35	3	1	4	13	5	18	32	25	57
1975	13	23	36	3	1	4	20	9	29	36	33	69
1976	13	16	29	3	0	3	9	8	17	25	24	49
1977	15	26	41	4	1	5	15	11	26	34	38	72
1978	12	23	35	1	3	4	18	18	36	31	44	75
1979	28	32	60	2	1	3	25	16	41	55	49	104
1980	26	54	80	4	5	9	26	14	40	56	73	129
1981	30	41	71	5	3	8	16	16	32	51	60	111
1982	30	64	94	1	2	3	25	20	45	56	86	142
1983	35	66	101	1	2	3	28	19	47	64	87	151
1984	41	67	108	3	1	4	23	23	46	67	91	158
1985	35	69	104	3	1	4	32	26	58	70	96	166
1986	37	63	100	6	2	8	32	17	49	75	82	157
1987	39	92	131	10	6	16	32	27	59	81	125	206
1988	44	87	131	2	4	6	29	16	45	75	107	182
1989	44	69	113	7	4	11	30	27	57	81	100	181
1990	54	98	152	4	6	10	38	32	70	96	136	232
1991	47	85	132	6	5	11	32	27	59	85	117	202
1992	66	109	175	6	12	18	23	32	55	95	153	248
1993	61	100	161	5	9	14	33	26	59	99	135	234
1994	48	87	135	7	2	9	33	18	51	88	107	195
1995	32	71	103	4	10	14	44	18	62	80	99	179
1996	51	94	145	7	11	18	34	34	68	92	139	231
1997	42	96	138	5	2	7	33	25	58	80	123	203
1998	43	86	129	2	4	6	36	39	75	81	129	210
1999	43	92	135	7	4	11	35	26	61	85	122	207
2000	47	81	128	7	6	13	31	26	57	85	113	198
2001	58	76	134	7	9	16	34	29	63	99	114	213
2002	50	82	132	5	12	17	44	22	66	99	116	215
2003	40	77	117	12	12	24	24	26	50	76	115	191
2004	58	109	167	8	7	15	45	22	67	111	138	249
総数	1,210	2,167	3,377	151	150	301	903	681	1,584	2,264	2,998	5,262

# 2. 中枢神経系腫瘍の年齢階級別登録数

図2-1 性別年齢階級別登録数

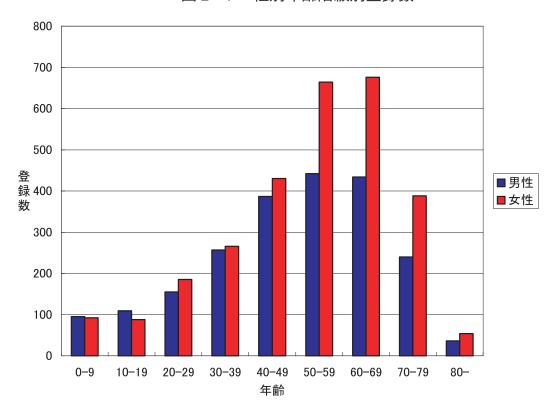


図2-2 年齢階級別良性悪性別登録数(男)

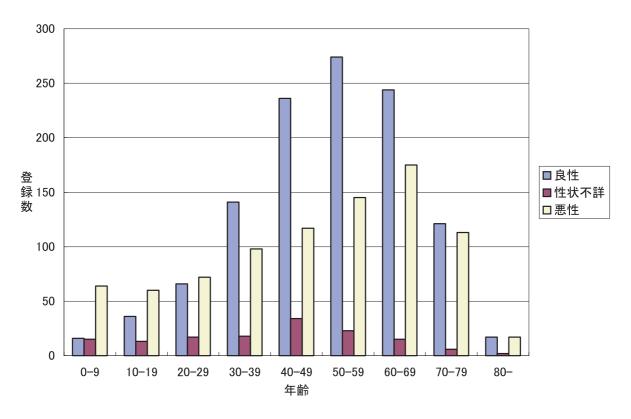


図2-3 年齢階級別良性悪性別登録数(女)

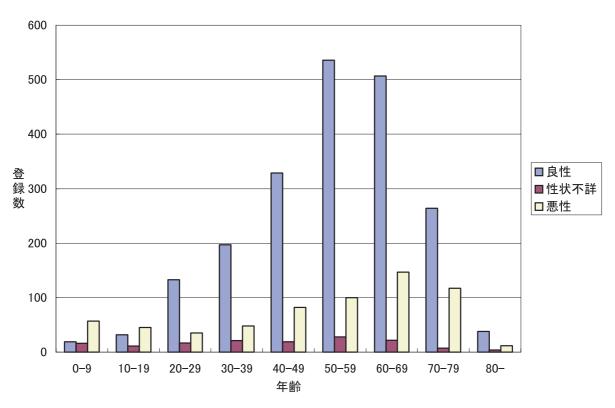


表 2-1 良性悪性別年齢階級別登録数(男)

		0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	総数
良	性	16	36	66	141	236	274	244	121	17	1,151
尺	注.	( 1.4)	(3.1)	(5.7)	(12.3)	(20.5)	(23.8)	(21.2)	(10.5)	(1.5)	(100.0)
州北	不詳	15	13	17	18	34	23	15	6	2	143
土化	小计	(10.5)	(9.1)	(11.9)	(12.6)	(23.8)	(16.1)	(10.5)	(4.2)	(1.4)	(100.0)
冊	<i>M</i> -	64	60	72	98	117	145	175	113	17	861
悪性		(7.4)	(7.0)	( 8.4)	(11.4)	(13.6)	(16.8)	(20.3)	(13.1)	(2.0)	(100.0)
総	米左	95	109	155	257	387	442	434	240	36	2,155
形心	数	( 4.4)	(5.1)	(7.2)	(11.9)	(18.0)	(20.5)	(20.1)	(11.1)	(1.7)	(100.0)

年齢不詳の109例を除く

表 2-2 良性悪性別年齢階級別登録数(女)

		0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	総数
良	性	19	32	133	197	329	536	507	264	38	2,055
尺	注	( 0.9)	(1.6)	( 6.5)	( 9.6)	(16.0)	(26.1)	(24.7)	(12.8)	(1.8)	(100.0)
州中	不詳	16	11	17	21	19	28	22	7	4	145
生化	小計	(11.0)	(7.6)	(11.7)	(14.5)	(13.1)	(19.3)	(15.2)	( 4.8)	(2.8)	(100.0)
悪	性	57	45	35	48	82	100	147	117	12	643
心	注.	( 8.9)	(7.0)	(5.4)	(7.5)	(12.8)	(15.6)	(22.9)	(18.2)	(1.9)	(100.0)
総数		92	88	185	266	430	664	676	388	54	2,843
形心	女人	( 3.2)	(3.1)	( 6.5)	( 9.4)	(15.1)	(23.4)	(23.8)	(13.6)	(1.9)	(100.0)

年齢不詳の155例を除く

## 3. 中枢神経系腫瘍の詳細部位別登録数

図3 性別詳細部位別良性悪性別登録数

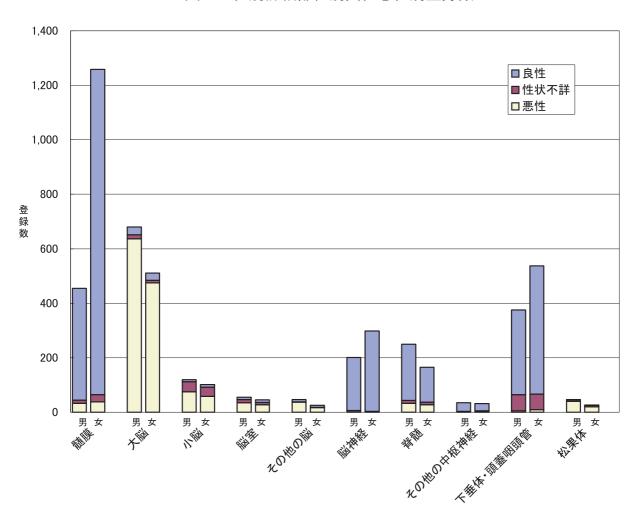


表 3-1 詳細部位別良性悪性別登録数 (男)

	良 性	性状不詳	悪性	総 数
髄膜	411	11	33	455
大脳	29	14	637	680
小脳	7	37	75	119
脳室	8	12	35	55
その他の脳	9	1	37	47
脳神経	195	1	5	201
脊髄	207	10	33	250
その他の中枢神経	32	0	3	35
下垂体・頭蓋咽頭管	310	60	5	375
松果体	2	5	40	47
総数	1,210	151	903	2,264

表 3-2 詳細部位別良性悪性別登録数(女)

	良 性	性状不詳	悪性	総 数
髄膜	1,194	26	38	1,258
大脳	27	9	475	511
小脳	9	34	58	101
脳室	9	8	28	45
その他の脳	7	1	17	25
脳神経	295	0	3	298
脊髄	128	9	28	165
その他の中枢神経	27	1	4	32
下垂体・頭蓋咽頭管	470	57	10	537
松果体	1	5	20	26
総数	2,167	150	681	2,998

# 4. 詳細部位ごとの中枢神経系腫瘍の組織型別登録数

## 1) 髄膜

表 4-1-1 髄膜における性別良性悪性別組織型別登録数

性 状	組 織 型	男性	女 性	男女計
良 性	脂肪腫、NOS	1	1	2
	血管脂肪腫、NOS	0	1	1
	骨髄脂肪腫	0	1	1
	血管腫、NOS	3	1	4
	海綿状血管腫	5	1	6
	血管内皮腫、良性	0	1	1
	毛細血管腫	1	1	2
	血管外皮細胞腫、良性	0	1	1
	髄膜腫、NOS	239	733	972
	髄膜皮性髄膜腫	78	184	262
	線維性髄膜腫	28	122	150
	砂粒腫性髄膜腫	9	48	57
	血管腫性髄膜腫	10	13	23
	血管芽腫性髄膜腫※	13	11	24
	移行型髄膜腫	24	75	99
	総数	411	1,194	1,605
性状不詳	血管外皮細胞腫、NOS	4	7	11
	血管芽腫	0	1	1
	髄膜腫症、NOS	2	9	11
	異型髄膜腫	5	9	14
	総数	11	26	37
悪性	新生物、悪性	1	0	1
	悪性黒色腫、NOS	0	1	1
	肉腫、NOS	1	0	1
	線維肉腫、NOS	1	0	1
	血管外皮細胞腫、悪性	2	3	5
	髄膜腫、悪性	25	29	54
	乳頭状髄膜腫	0	2	2
	悪性リンパ腫、NOS	1	2	3
	悪性リンパ腫、非ホジキン、NOS	1	1	2
	バーキットリンパ腫、NOS	1	0	1
	総数	33	38	71
	総数	455	1,258	1,713

※血管芽腫性髄膜腫という亜型は削除され、血管腫性髄膜腫となった

図4-1-1 髄膜における性別組織型別登録割合(良性)

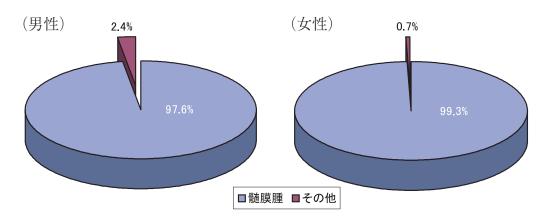


図4-1-2 髄膜における性別年齢階級別髄膜腫(良性)登録数

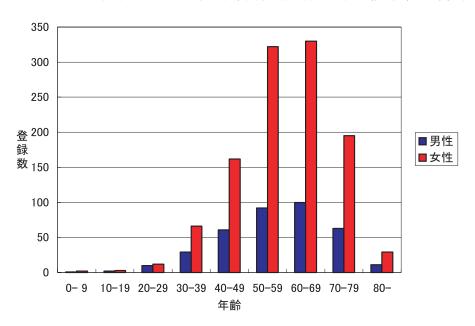


表 4-1-2 髄膜における性別年齢階級別組織型別登録数(良性)

	組織型	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	総数
	髄膜腫	1	2	10	29	61	92	100	63	11	369
男性	その他	1	0	0	2	2	2	2	1	0	10
	総 数	2	2	10	31	63	94	102	64	11	379
	髄膜腫	2	3	12	66	162	322	330	195	29	1,121
女 性	その他	0	0	1	1	1	1	3	0	0	7
	総 数	2	3	13	67	163	323	333	195	29	1,128
	髄膜腫	3	5	22	95	223	414	430	258	40	1,490
男女計	その他	1	0	1	3	3	3	5	1	0	17
	総 数	4	5	23	98	226	417	435	259	40	1,507

年齢不詳の98例を除く

## 2) 大脳

図4-2-1 大脳における性別組織型別登録割合(悪性)

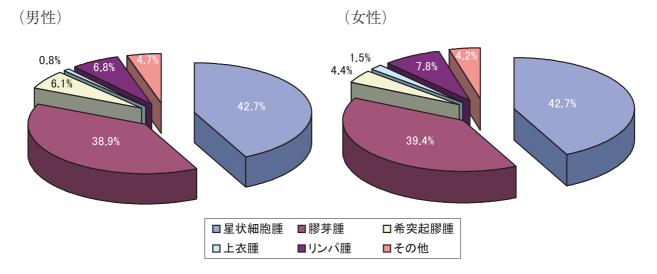


表 4-2-1 大脳における性別良性悪性別組織型別登録数

性状	組 織 型	男性	女 性	男女計
良 性	新生物、良性	0	1	1
	良性線維性組織球腫	0	1	1
	奇形腫、良性	1	1	2
	血管腫、NOS	4	7	11
	海綿状血管腫	18	14	32
	静脈血管腫	1	1	2
	蔓状血管腫	3	2	5
	胚芽異形成性神経上皮腫瘍	2	0	2
	総数	29	27	56
性状不詳	血管内皮腫、NOS	1	0	1
	血管芽腫	2	1	3
	毛様細胞性星状細胞腫	4	4	8
	神経節膠腫、NOS	4	2	6
	中枢性神経細胞腫	3	2	5
	総数	14	9	23

表4-2-1 大脳における性別良性悪性別組織型別登録数(続き)

性状	組 織 型	男 性	女 性	男女計
悪性	新生物、悪性	2	2	4
	悪性線維性組織球腫	0	1	1
	胚腫	1	0	1
	血管外皮細胞腫、悪性	1	0	1
	神経膠腫、悪性	3	1	4
	混合神経膠腫	8	10	18
	上衣腫、NOS	4	7	11
	上衣腫、退形成性	1	0	1
	星状細胞腫、NOS	200	152	352
	星状細胞腫、退形成性	51	37	88
	原形質性星状細胞腫	2	4	6
	肥胖細胞性星状細胞腫	2	3	5
	原線維性星状細胞腫	17	6	23
	極性海綿芽腫※	0	1	1
	多形黄色星状細胞腫	0	1	1
	星芽腫	6	3	9
	膠芽腫、NOS	247	185	432
	巨細胞膠芽腫	1	2	3
	神経膠肉腫	4	0	4
	希突起膠腫、NOS	25	16	41
	希突起膠腫、退形成性	14	5	19
	希突起芽腫	2	0	2
	原始神経外胚葉腫瘍	1	1	2
	神経上皮腫、NOS	0	1	1
	悪性リンパ腫、NOS	13	8	21
	悪性リンパ腫、非ホジキン、NOS	25	20	45
	悪性リンパ腫、大細胞性B細胞型、びまん性、NOS	4	7	11
	バーキットリンパ腫、NOS	0	2	2
	ろ胞性リンパ腫、グレード1	1	0	1
	成熟T細胞リンパ腫、NOS	1	0	1
	ランゲルハンス細胞組織球症、播種性	1	0	1
	総数	637	475	1,112
	総数	680	511	1,191

※独立した腫瘍と見なされないので WHO 分類(2000)から削除

図4-2-2 大脳における年齢階級別組織型別登録数(悪性・男)

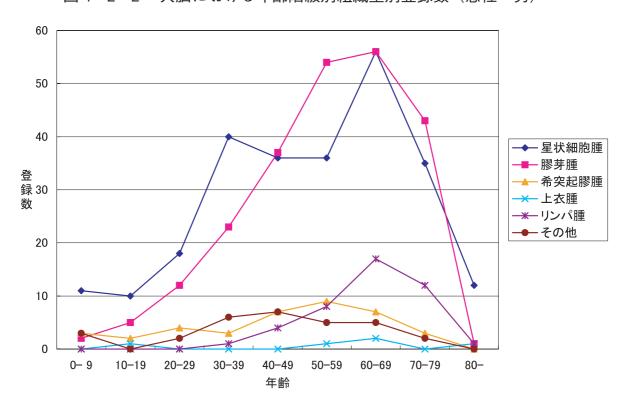


図4-2-3 大脳における年齢階級別組織型別登録数(悪性・女)

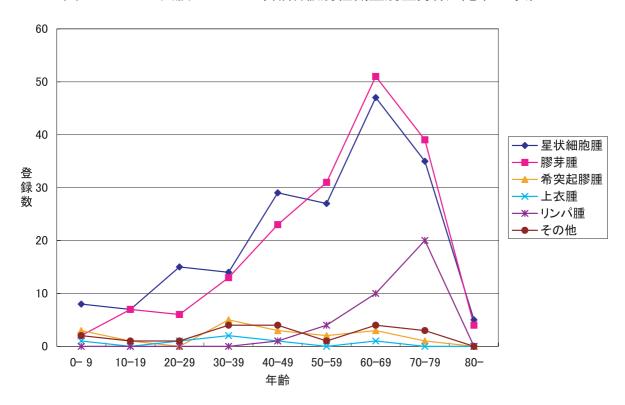


表4-2-2 大脳における性別年齢階級別組織型別登録数(悪性)

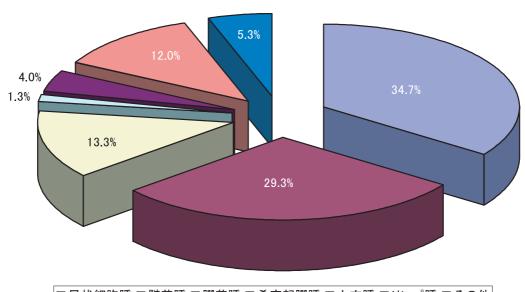
	組織型	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	総数
男 性	星状細胞腫	11	10	18	40	36	36	56	35	12	254
	膠芽腫	2	5	12	23	37	54	56	43	1	233
	希突起膠腫	3	2	4	3	7	9	7	3	0	38
	上衣腫	0	1	0	0	0	1	2	0	1	5
	リンパ腫	0	0	0	1	4	8	17	12	1	43
	その他	3	0	2	6	7	5	5	2	0	30
	総数	19	18	36	73	91	113	143	95	15	603
女 性	星状細胞腫	8	7	15	14	29	27	47	35	5	187
	膠芽腫	2	7	6	13	23	31	51	39	4	176
	希突起膠腫	3	1	0	5	3	2	3	1	0	18
	上衣腫	1	0	1	2	1	0	1	0	0	6
	リンパ腫	0	0	0	0	1	4	10	20	0	35
	その他	2	1	1	4	4	1	4	3	0	20
	総数	16	16	23	38	61	65	116	98	9	442
男女計	星状細胞腫	19	17	33	54	65	63	103	70	17	441
	膠芽腫	4	12	18	36	60	85	107	82	5	409
	希突起膠腫	6	3	4	8	10	11	10	4	0	56
	上衣腫	1	1	1	2	1	1	3	0	1	11
	リンパ腫	0	0	0	1	5	12	27	32	1	78
	その他	5	1	3	10	11	6	9	5	0	50
	総数	35	34	59	111	152	178	259	193	24	1,045

年齢不詳の67例を除く

### 3) 小脳

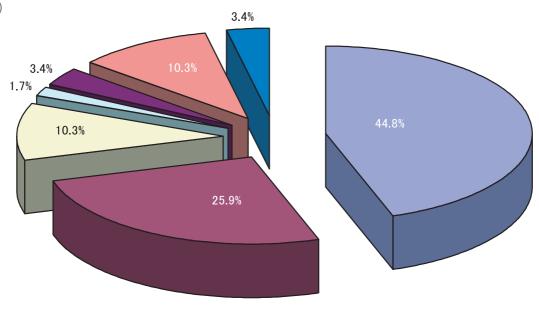
図4-3-1 小脳における性別組織型別登録割合(悪性)





■星状細胞腫 ■髄芽腫 □膠芽腫 □希突起膠腫 ■上衣腫 ■リンパ腫 ■その他





□星状細胞腫 ■髄芽腫 □膠芽腫 □希突起膠腫 ■上衣腫 ■リンパ腫 ■その他

表 4-3-1 小脳における性別良性悪性別組織型別登録数

性状	組 織 型	男 性	女 性	男女計
良性	脂肪腫、NOS	0	1	1
	血管腫、NOS	3	4	7
	海綿状血管腫	2	2	4
	静脈血管腫	0	1	1
	毛細血管腫	1	0	1
	後天性房状血管腫	0	1	1
	神経節細胞腫	1	0	1
	総数	7	9	16
性状不詳	血管芽腫	31	26	57
	毛様細胞性星状細胞腫	5	7	12
	神経節膠腫、NOS	1	1	2
	総数	37	34	71
悪性	新生物、悪性	1	0	1
	肉腫、NOS	0	1	1
	上衣腫、NOS	2	1	3
	上衣腫、退形成性	1	1	2
	星状細胞腫、NOS	23	20	43
	星状細胞腫、退形成性	3	3	6
	原線維性星状細胞腫	0	3	3
	星芽腫	1	0	1
	膠芽腫、NOS	10	6	16
	神経膠肉腫	0	1	1
	希突起膠腫、NOS	1	1	2
	髓芽腫、NOS	20	15	35
	線維形成性結節性髄芽腫	2	0	2
	髓筋芽腫	1	0	1
	神経節神経芽腫	1	0	1
	悪性リンパ腫、NOS	1	1	2
	悪性リンパ腫、非ホジキン、NOS	7	5	12
	悪性リンパ腫、大細胞性B細胞型、びまん性、NOS	1	0	1
	総数	75	58	133
	総数	119	101	220

図4-3-2 小脳における年齢階級別組織型別登録数 (悪性・男)

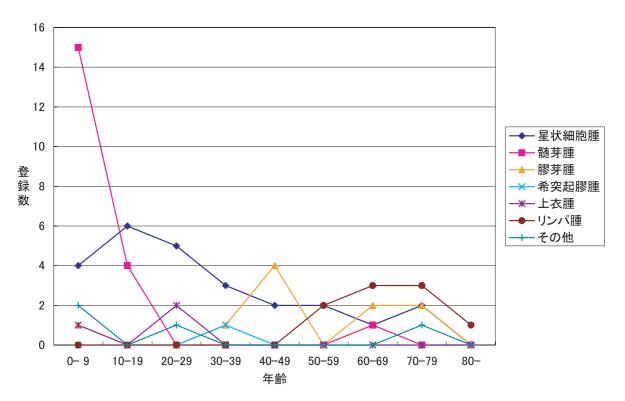


図4-3-3 小脳における年齢階級別組織型別登録数(悪性・女)

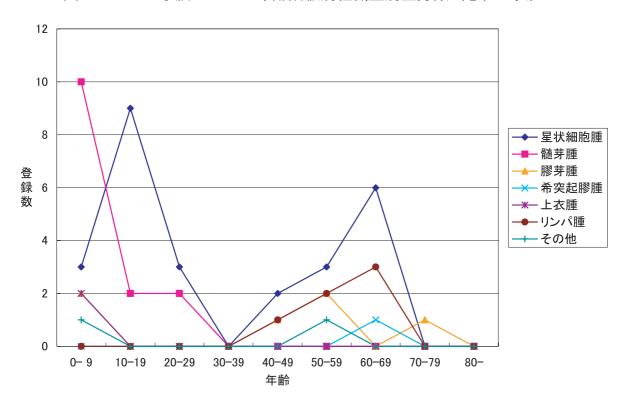


表 4-3-2 小脳における性別年齢階級別組織型別登録数(悪性)

	組織型	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	総数
男性	星状細胞腫	4	6	5	3	2	2	1	2	0	25
	髄芽腫	15	4	0	0	0	0	1	0	0	20
	膠芽腫	1	0	0	1	4	0	2	2	0	10
	希突起膠腫	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	上衣腫	1	0	2	0	0	0	0	0	0	3
	リンパ腫	0	0	0	0	0	2	3	3	1	9
	その他	2	0	1	0	0	0	0	1	0	4
	総数	23	10	8	5	6	4	7	8	1	72
女 性	星状細胞腫	3	9	3	0	2	3	6	0	0	26
	髄芽腫	10	2	2	0	0	0	0	0	0	14
	膠芽腫	2	0	0	0	1	2	0	1	0	6
	希突起膠腫	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	上衣腫	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	リンパ腫	0	0	0	0	1	2	3	0	0	6
	その他	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	総数	18	11	5	0	4	8	10	1	0	57
男女計	星状細胞腫	7	15	8	3	4	5	7	2	0	51
	髄芽腫	25	6	2	0	0	0	1	0	0	34
	膠芽腫	3	0	0	1	5	2	2	3	0	16
	希突起膠腫	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
	上衣腫	3	0	2	0	0	0	0	0	0	5
	リンパ腫	0	0	0	0	1	4	6	3	1	15
	その他	3	0	1	0	0	1	0	1	0	6
	総数	41	21	13	5	10	12	17	9	1	129

年齢不詳の4例を除く

図4-3-4 小脳における性別組織型別登録割合(性状不詳)

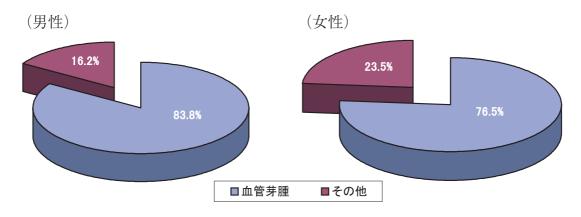


図4-3-5 小脳における性別年齢階級別血管芽腫(性状不詳)登録数

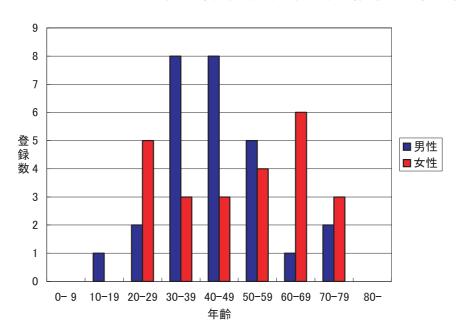


表 4-3-3 小脳における性別年齢階級別組織型別登録数(性状不詳)

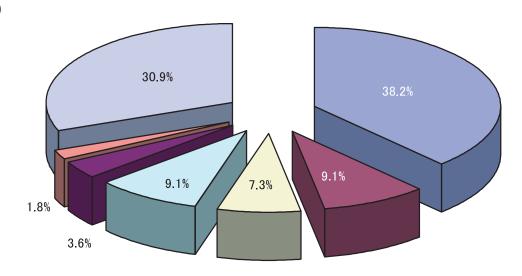
	組織型	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	総数
	血管芽腫	0	1	2	8	8	5	1	2	0	27
男 性	その他	2	2	1	0	1	0	0	0	0	6
	総数	2	3	3	8	9	5	1	2	0	33
	血管芽腫	0	0	5	3	3	4	6	3	0	24
女 性	その他	2	0	3	1	1	1	0	0	0	8
	総数	2	0	8	4	4	5	6	3	0	32
	血管芽腫	0	1	7	11	11	9	7	5	0	51
男女計	その他	4	2	4	1	2	1	0	0	0	14
	総数	4	3	11	12	13	10	7	5	0	65

年齢不詳の6例を除く

### 4) 脳室

図4-4 脳室における性別組織型別登録割合

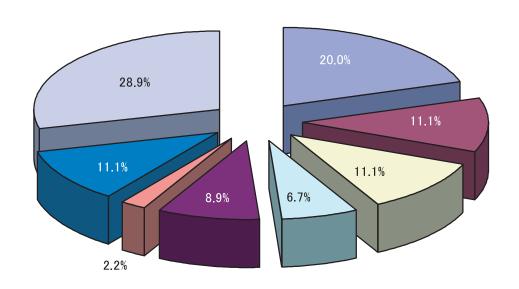
### (男性)



- ■上衣腫(悪性)
- □星状細胞腫(悪性)
- ■中枢性神経細胞腫(性状不詳)
- □その他

- ■脈絡そう乳頭腫(良性)
- □希突起膠腫(悪性)
- ■上衣下巨細胞性星状細胞腫(性状不詳)

### (女性)



- ■上衣腫(悪性)
- □星状細胞腫(悪性)
- ■中枢性神経細胞腫(性状不詳)
- ■リンパ腫(悪性)

- ■脈絡そう乳頭腫(良性)
- □希突起膠腫(悪性)
- ■上衣下巨細胞性星状細胞腫(性状不詳)
- □その他

表 4-4 脳室における性別良性悪性別組織型別登録数

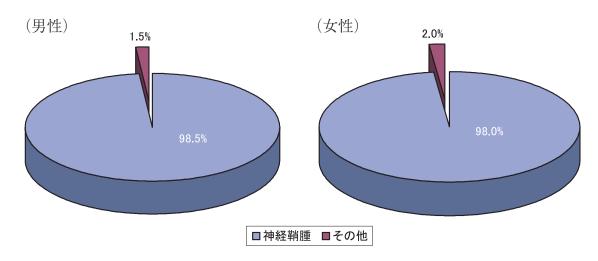
性 状	組 織 型	男 性	女 性	男女計
良 性	奇形腫、良性	1	1	2
	血管腫、NOS	0	1	1
	海綿状血管腫	1	0	1
	脈絡そう乳頭腫、NOS	5	5	10
	髄膜腫、NOS	0	2	2
	線維性髄膜腫	1	0	1
	総数	8	9	17
性状不詳	新生物、良性又は悪性の別不詳	1	0	1
	血管外皮細胞腫、NOS	1	0	1
	血管芽腫	2	0	2
	上衣下腫	2	1	3
	上衣下巨細胞性星状細胞腫	1	1	2
	粘液乳頭状上衣腫	1	0	1
	毛様細胞性星状細胞腫	0	1	1
	神経節膠腫、NOS	2	1	3
	中枢性神経細胞腫	2	4	6
	総数	12	8	20
悪性	新生物、悪性	0	1	1
	奇形腫、悪性、NOS	0	1	1
	脈絡そう癌	2	1	3
	上衣腫、NOS	20	9	29
	上衣腫、退形成性	1	0	1
	星状細胞腫、NOS	3	4	7
	原線維性星状細胞腫	1	1	2
	膠芽腫、NOS	2	2	4
	希突起膠腫、NOS	4	3	7
	希突起膠腫、退形成性	1	0	1
	髄芽腫、NOS	1	0	1
	神経芽腫、NOS	0	1	1
	悪性リンパ腫、NOS	0	2	2
	悪性リンパ腫、非ホジキン、NOS	0	2	2
	悪性リンパ腫、大細胞性B細胞型、びまん性、NOS	0	1	1
	総数	35	28	63
	総数	55	45	100

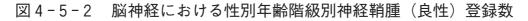
## 5) 脳神経

表 4-5-1 脳神経における性別良性悪性別組織型別登録数

性状	組 織 型	男性	女 性	男女計
良性	髓膜腫、NOS	2	4	6
	神経線維腫、NOS	1	1	2
	色素性神経線維腫	0	1	1
	神経鞘腫、NOS	192	289	481
	総数	195	295	490
性状不詳	毛様細胞性星状細胞腫	1	0	1
悪性	星状細胞腫、NOS	1	1	2
	原線維性星状細胞腫	1	1	2
	膠芽腫、NOS	1	0	1
	神経鞘腫、悪性	2	1	3
	総数	5	3	8
	総数	201	298	499

図4-5-1 脳神経における性別組織型別登録割合(良性)





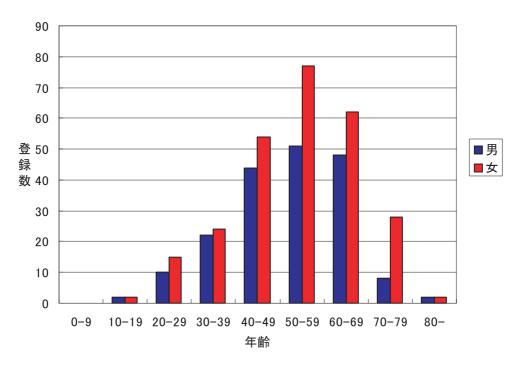


表 4-5-2 脳神経における性別年齢階級別組織型別登録数(良性)

	組織型	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	総数
	神経鞘腫	0	2	10	22	44	51	48	8	2	187
男性	その他	0	0	0	2	1	0	0	0	0	3
	総数	0	2	10	24	45	51	48	8	2	190
	神経鞘腫	0	2	15	24	54	77	62	28	2	264
女 性	その他	0	0	0	1	2	1	2	0	0	6
	総数	0	2	15	25	56	78	64	28	2	270
	神経鞘腫	0	4	25	46	98	128	110	36	4	451
男女計	その他	0	0	0	3	3	1	2	0	0	9
	総数	0	4	25	49	101	129	112	36	4	460

年齢不詳の30例を除く

## 6) 脊髄

図4-6-1 脊髄における性別組織型別登録割合(悪性)

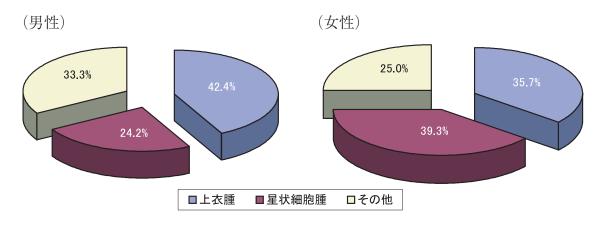


表 4-6-1 脊髄における性別良性悪性別組織型別登録数

性	状	組 織 型	男 性	女 性	男女計
良	性	新生物、良性	1	0	1
		孤立性線維性腫瘍	1	0	1
		脂肪腫、NOS	8	3	11
		血管脂肪腫、NOS	1	0	1
		骨髄脂肪腫	0	1	1
		奇形腫、良性	2	2	4
		血管腫、NOS	4	0	4
		海綿状血管腫	2	1	3
		血管内皮腫、良性	1	0	1
		毛細血管腫	4	1	5
		神経節神経腫	2	0	2
		髓膜腫、NOS	2	3	5
		髄膜皮性髄膜腫	1	2	3
		砂粒腫性髄膜腫	0	2	2
		血管芽腫性髄膜腫※	1	0	1
		神経線維腫、NOS	0	2	2
		そう状神経線維腫	0	1	1
		神経鞘腫、NOS	177	109	286
		神経腫、NOS	0	1	1
		総数	207	128	335

※血管芽腫性髄膜腫という亜型は削除され、血管腫性髄膜腫となった

表 4-6-1 脊髄における性別良性悪性別組織型別登録数(続き)

性状	組 織 型	男 性	女 性	男女計
性状不詳	新生物、良性又は悪性の別不詳	1	0	1
	副腎外傍神経節腫、NOS	2	0	2
	血管外皮細胞腫、NOS	0	1	1
	血管芽腫	4	2	6
	上衣下腫	1	0	1
	粘液乳頭状上衣腫	2	5	7
	毛様細胞性星状細胞腫	0	1	1
	総数	10	9	19
悪性	新生物、悪性	2	2	4
	混合神経膠腫	0	1	1
	上衣腫、NOS	13	10	23
	乳頭状上衣腫	0	1	
	星状細胞腫、NOS	7	8	15
	星状細胞腫、退形成性	1	3	4
	膠芽腫、NOS	1	2	3
	神経節神経芽腫	1	0	1
	神経芽腫、NOS	2	0	2
	髄膜腫、悪性	1	0	1
	神経鞘腫、悪性	3	0	3
	悪性リンパ腫、非ホジキン、NOS	1	0	1
	悪性リンパ腫、大細胞性B細胞型、びまん性、NOS	0	1	1
	形質細胞腫、髄外	0	1	1
	総数	33	28	61
	総 数	250	165	415

図4-6-2 脊髄における性別組織型別登録割合(良性)

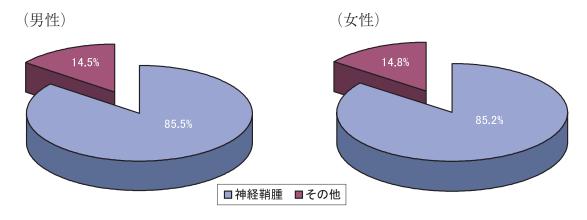


図4-6-3 脊髄における性別年齢階級別神経鞘腫(良性)登録数

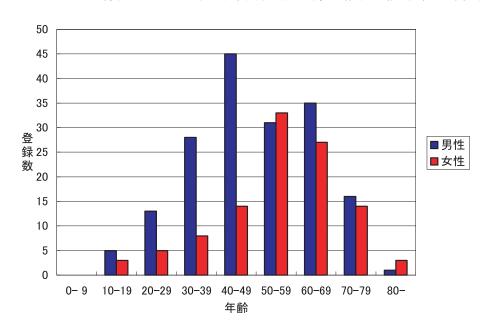


表 4-6-2 脊髄における性別年齢階級別組織型別登録数(良性)

		組織型	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	総数
		神経鞘腫	0	5	13	28	45	31	35	16	1	174
男'	性	その他	3	4	4	2	7	0	7	3	0	30
		総数	3	9	17	30	52	31	42	19	1	204
		神経鞘腫	0	3	5	8	14	33	27	14	3	107
女'	性	その他	5	2	0	2	2	3	4	0	1	19
		総数	5	5	5	10	16	36	31	14	4	126
		神経鞘腫	0	8	18	36	59	64	62	30	4	281
男女	男女計	その他	8	6	4	4	9	3	11	3	1	49
		総数	8	14	22	40	68	67	73	33	5	330

年齢不詳の5例を除く

## 7) 下垂体・頭蓋咽頭管

表 4-7-1 下垂体・頭蓋咽頭菅における性別良性悪性別組織型別登録数

性状	組 織 型	男性	女 性	男女計
良 性	新生物、良性	1	1	2
	腺腫、NOS	2	18	20
	嫌色素性腺腫	201	313	514
	プロラクチノーマ	1	0	1
	下垂体腺腫、NOS	15	18	33
	好酸性腺腫	85	103	188
	好酸性・好塩基性混合腺腫	0	1	1
	好酸性腺腫	1	2	3
	好塩基性腺腫	4	14	18
	総数	310	470	780
性状不詳	奇形腫、NOS	1	0	1
	頭蓋咽頭腫	58	55	113
	頭蓋咽頭腫、エナメル上皮腫様	1	2	3
	総数	60	57	117
悪性	嫌色素性癌	3	5	8
	下垂体癌	1	1	2
	好酸性癌	0	1	1
	好塩基性癌	0	1	1
	胎児型横紋筋肉腫、NOS	1	0	1
	奇形腫、悪性、NOS	0	2	2
	総数	5	10	15
	総 数	375	537	912

図4-7-1 下垂体・頭蓋咽頭管における性別組織型別登録割合(良性)

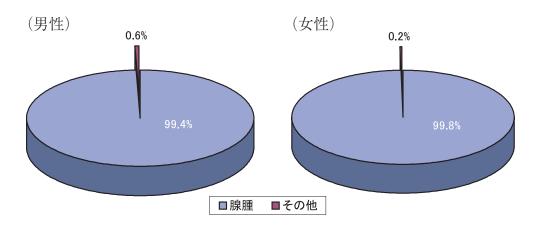


図4-7-2 下垂体・頭蓋咽頭管における性別年齢階級別腺腫(良性)登録数

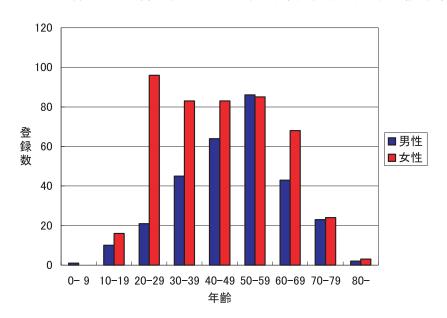


表 4-7-2 下垂体・頭蓋咽頭管における性別年齢階級別組織型別登録数(良性)

	組織型	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	総数
	腺腫	1	10	21	45	64	86	43	23	2	295
男 性	その他	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
	総数	1	10	21	45	65	86	44	23	2	297
	腺腫	0	16	96	83	83	85	68	24	3	458
女 性	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	総数	0	16	96	83	83	85	69	24	3	459
	腺腫	1	26	117	128	147	171	111	47	5	753
男女計	その他	0	0	0	0	1	0	2	0	0	3
	総数	1	26	117	128	148	171	113	47	5	756

年齢不詳の24例を除く

図4-7-3 下垂体・頭蓋咽頭管における性別組織型別登録割合(性状不詳)

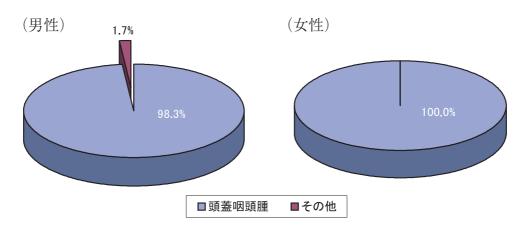


図4-7-4 下垂体・頭蓋咽頭管における性別年齢階級別頭蓋咽頭腫(性状不詳)登録数

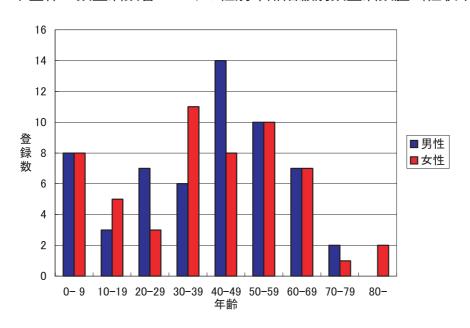


表4-7-3 下垂体・頭蓋咽頭管における性別年齢階級別組織型別登録数(性状不詳)

		組織型	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	総数
		頭蓋咽頭腫	8	3	7	6	14	10	7	2	0	57
男	性	その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		総数	9	3	7	6	14	10	7	2	0	58
		頭蓋咽頭腫	8	5	3	11	8	10	7	1	2	55
女	性	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		総数	8	5	3	11	8	10	7	1	2	55
		頭蓋咽頭腫	16	8	10	17	22	20	14	3	2	112
男女	男女計	その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		総数	17	8	10	17	22	20	14	3	2	113

年齢不詳の4例を除く

## 8) 松果体

図4-8 松果体における性別組織型別登録割合(悪性)

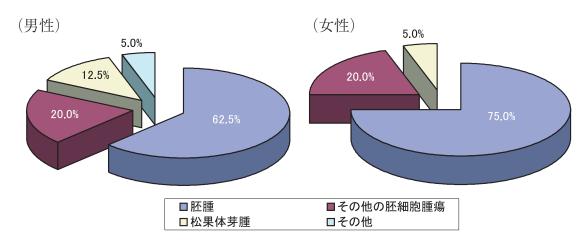


表 4-8 松果体における性別良性悪性別組織型別登録数

性状	組 織 型	男性	女 性	男女計
良性	奇形腫、良性	2	1	3
性状不詳	松果体腫	3	1	4
	松果体細胞腫	2	4	6
	総数	5	5	10
悪性	新生物、悪性	2	0	2
	胚腫	25	15	40
	胎児性癌、NOS	1	0	1
	卵黄のう腫瘍	1	0	1
	奇形腫、悪性、NOS	1	2	3
	混合性胚細胞腫瘍	4	2	6
	絨毛癌、NOS	1	0	1
	松果体芽腫	4	1	5
	総数	39	20	59
	総 数	46	26	72

## 5. 中枢神経系腫瘍の二次保健医療圏別登録数および登録率の年次推移

図5-1 二次保健医療圏別登録率(良性、男)

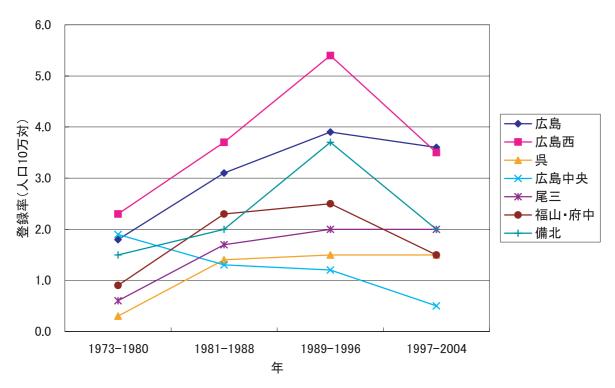


図5-2 二次保健医療圏別登録率(良性、女)

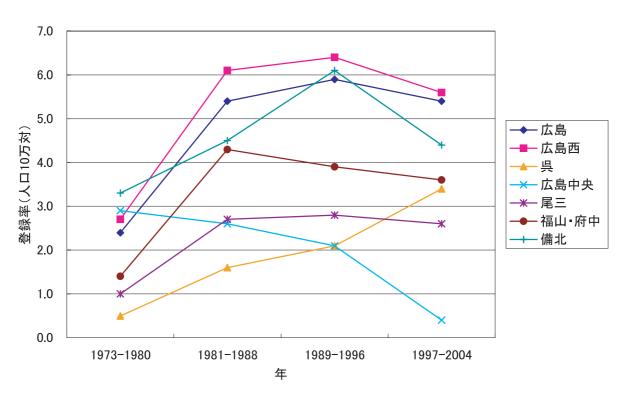


表 5-1 二次医療圏別登録数および登録率(良性、男)

	広 島	広島西	呉	広島中央	尾三	福山・府中	備北	広島県全体
1072 1000	73	9	4	12	7	14	8	135
1973-1980	(1.8)	(2.3)	(0.3)	(1.9)	(0.6)	(0.9)	(1.5)	(1.4)
1981-1988	139	18	19	11	21	43	10	291
1901-1900	(3.1)	(3.7)	(1.4)	(1.3)	(1.7)	(2.3)	(2.0)	(2.4)
1989-1996	201	32	21	10	26	56	17	403
	(3.9)	(5.4)	(1.5)	(1.2)	(2.0)	(2.5)	(3.7)	(3.1)
1997-2004	206	23	18	5	27	34	10	381
	(3.6)	(3.5)	(1.5)	(0.5)	(2.0)	(1.5)	(2.0)	(3.0)

広島県全体には医療圏不明の136例を含む

登録数には年齢不詳の59例を含む ( )年齢調整登録率(人口10万対) \*昭和60年日本モデル人口による

表 5-2 二次医療圏別登録数および登録率(良性、女)

	広 島	広島西	呉	広島中央	尾三	福山・府中	備北	広島県全体
1070 1000	99	11	8	20	13	26	18	206
1973-1980	(2.4)	(2.7)	(0.5)	(2.9)	(1.0)	(1.4)	(3.3)	(1.9)
1981-1988	265	33	23	21	40	95	25	549
	(5.4)	(6.1)	(1.6)	(2.6)	(2.7)	(4.3)	(4.5)	(4.3)
1989-1996	336	44	31	20	41	97	38	713
	(5.9)	(6.4)	(2.1)	(2.1)	(2.8)	(3.9)	(6.1)	(4.8)
1997-2004	340	46	49	4	38	90	29	699
	(5.4)	(5.6)	(3.4)	(0.4)	(2.6)	(3.6)	(4.4)	(4.9)

広島県全体には医療圏不明の267例を含む

登録数には年齢不詳の112例を含む

( ) 年齢調整登録率 (人口10万対) \*昭和60年日本モデル人口による

表 5-3 二次医療圏別登録数および登録率(性状不詳、男)

	広 島	広島西	呉	広島中央	尾三	福山・府中	備北	広島県全体
1070 1000	10	3	1	0	3	4	0	21
1973-1980	(0.2)	(0.7)	(0.1)	(0.0)	(0.2)	(0.2)	(0.0)	(0.2)
1981-1988	15	0	0	2	0	9	3	31
	(0.3)	(0.0)	(0.0)	(0.3)	(0.0)	(0.5)	(0.8)	(0.3)
1000 1000	25	3	2	0	1	2	4	46
1989-1996	(0.5)	(0.5)	(0.2)	(0.0)	(0.2)	(0.1)	(1.0)	(0.4)
1007 2004	27	3	7	0	6	5	0	53
1997-2004	(0.5)	(0.6)	(0.7)	(0.0)	(0.5)	(0.2)	(0.0)	(0.5)

広島県全体には医療圏不明の16例を含む

登録数には年齢不詳の8例を含む

( ) 年齢調整登録率 (人口10万対) \*昭和60年日本モデル人口による

表 5-4 二次医療圏別登録数および登録率(性状不詳、女)

	広 島	広島西	呉	広島中央	尾三	福山・府中	備北	広島県全体
1070 1000	8	1	0	0	1	4	0	14
1973-1980	(0.2)	(0.2)	(0.0)	(0.0)	(0.1)	(0.2)	(0.0)	(0.1)
1981-1988	13	2	1	1	1	3	0	21
1901-1900	(0.3)	(0.4)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.0)	(0.2)
1000 1000	23	9	4	3	8	4	2	59
1989-1996	(0.5)	(1.4)	(0.3)	(0.3)	(0.6)	(0.2)	(0.3)	(0.5)
1997-2004	38	2	2	0	2	7	3	56
1991-2004	(0.7)	(0.3)	(0.2)	(0.0)	(0.2)	(0.3)	(0.5)	(0.5)

広島県全体には医療圏不明の8例を含む

登録数には年齢不詳の5例を含む

( ) 年齢調整登録率 (人口10万対) \*昭和60年日本モデル人口による

図5-3 二次保健医療圏別登録率(悪性、男)

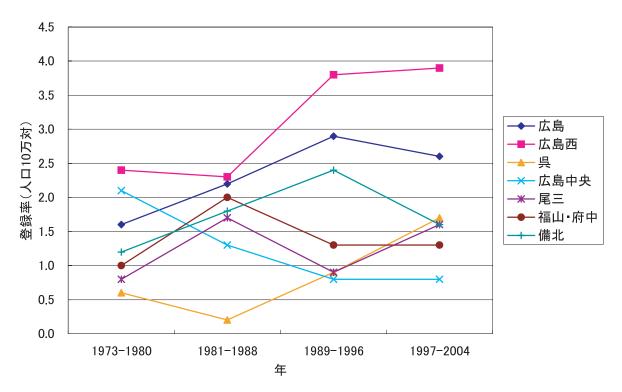


図5-4 二次保健医療圏別登録率(悪性、女)

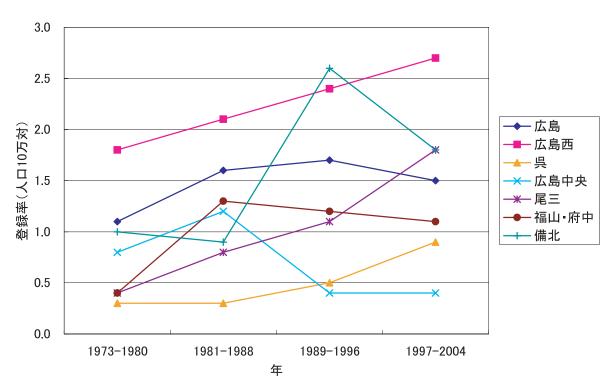


表 5-5 二次医療圏別登録数および登録率 (悪性、男)

	広 島	広島西	呉	広島中央	尾三	福山・府中	備北	広島県全体
1072 1000	65	9	7	13	10	17	6	137
1973-1980	(1.6)	(2.4)	(0.6)	(2.1)	(0.8)	(1.0)	(1.2)	(1.3)
1981-1988	101	11	3	11	21	39	10	217
	(2.2)	(2.3)	(0.2)	(1.3)	(1.7)	(2.0)	(1.8)	(1.8)
1000 1000	144	22	11	7	11	28	13	267
1989-1996	(2.9)	(3.8)	(0.9)	(0.8)	(0.9)	(1.3)	(2.4)	(2.1)
1997-2004	144	27	19	7	16	28	11	282
	(2.6)	(3.9)	(1.7)	(0.8)	(1.6)	(1.3)	(1.6)	(2.3)

広島県全体には医療圏不明の92例を含む

登録数には年齢不詳の42例を含む

( ) 年齢調整登録率 (人口10万対) \*昭和60年日本モデル人口による

表 5-6 二次医療圏別登録数および登録率 (悪性、女)

	広 島	広島西	呉	広島中央	尾三	福山・府中	備北	広島県全体
1070 1000	48	8	4	5	5	7	5	88
1973-1980	(1.1)	(1.8)	(0.3)	(0.8)	(0.4)	(0.4)	(1.0)	(0.8)
1001 1000	77	11	4	10	12	28	6	164
1981-1988	(1.6)	(2.1)	(0.3)	(1.2)	(0.8)	(1.3)	(0.9)	(1.3)
1989-1996	99	17	6	4	14	30	13	214
	(1.7)	(2.4)	(0.5)	(0.4)	(1.1)	(1.2)	(2.6)	(1.4)
1997-2004	94	23	12	3	23	29	10	215
	(1.5)	(2.7)	(0.9)	(0.4)	(1.8)	(1.1)	(1.8)	(1.5)

広島県全体には医療圏不明の74例を含む

登録数には年齢不詳の38例を含む

( ) 年齢調整登録率 (人口10万対) \*昭和60年日本モデル人口による